

## 指導教官だより 2022 多目的実習 No.16

# ついに始まった! イカ釣り操業実習!!



西郷出港後、青い日本海を航行し隠岐の島から約70km北東に進んだ漁場(石川県能登半島、西側海域)に専攻科生を乗せた神海丸は6月20日08:00に到着しました。午前中は乗組員によるシーアンカーの作動確認を実施。船内では20日正午から操業時程に切り替え、ついに3年ぶりのイカ釣り操業実習が始まりました。



### イカ釣り操業実習の時程

- 17:00 起床・点呼・夕食
- 18:00 シーアンカー投入、掃除
- 18:30 海洋観測(1年生)
- 20:00 操業(前半) 1年生:操業(当直) 2年生:船内学習(当直)
- 24:00 夜食
- 00:00 操業(後半) 2年生:操業(当直) 1年生:船内学習(当直)
- 03:30 操業終了
- 04:30 点呼・朝食
- 05:30 消灯



神海丸にはしまねっこもいるニャン



熱心に掃除をする人



ベタ凧



操業に向けてモリモリ食べます!

明け方まで続く操業にそなえ、当直・食当以外の実習生・乗組員は午後からの学習・作業を休みとし**休憩**をとる。  
そして**太陽**が赤く染まり**日本海**の水平線に沈む頃、続々と彼らが**眠り**から覚める。

**船長**はイカの気配を感じながら広い海のどこで操業するかを決定し、乗組員が**慣れた手つき**でシーアンカーを投入していく。**安全操業**当たり前！ 怪我無く・事故無く！ 目指せ**大漁**！ 待ってろイカ！！



操業終了後、朝食を食べ終えた実習生の多くは直ぐに部屋へと戻っていった。食堂で**談話**する者は一組もいなかった。そう彼らは知っているからだ。**太陽**が赤く染まりだしたら**ゴンガラ**を**しゃくり**続けなければならないことを。